

平成26年度 事業報告書

公益財団法人 岡山県身体障害者福祉連合会

自 平成26年4月 1日

至 平成27年3月31日

[総括]

国においては、「障害者権利条約」の批准に向けて、障害者制度の集中的な改革を推進することとし、平成23年「障害者基本法」の改正に始まり、平成24年の「障害者総合支援法」の制定、平成25年の「障害者雇用促進法」の改正及び「障害者差別解消法」の制定など、一連の国内法の整備が進められた結果、平成26年1月には「障害者権利条約」が批准され、同年2月19日から同条約は効力を発生した。

さらに、平成27年2月には、「障害者差別解消法」に基づいて差別禁止や合理的配慮の考え方を示す「基本方針」が閣議決定され、今後は、国や地方の行政機関が、各行政機関・事業者などに向けたいわゆるガイドライン（「対応要領」や「対応指針」）を策定することとされており、同法の平成28年4月施行に向けた取り組みが進められている。

こうしたなか当連合会では、日身連をはじめとする関係団体等と連携して障害者制度改革に係る情報を収集し必要な提案活動を行うとともに、身体障害者相談員活動の充実や青壮年部・女性部活動をはじめとする会員団体の組織活動の活性化に努め、障害者の一層の自立と社会参加の促進を図ることができるよう、各種社会参加促進施策を関係団体との連携により総合的に実施した。

なお、当連合会は、平成25年4月から公益財団法人として新たに出発したが、関係法令や公益性基準、定款等を遵守し、所轄行政庁の指導に従い適正な法人運営の確保に努めた。

[重点項目]

1 障害者制度改革に対する対応

国の障害者制度改革の進捗状況を注視しながら、日本身体障害者団体連合会や中・四国ブロック身体障害者団体連絡協議会などと連携して障害者の権利擁護、就労支援などの情報を収集し、必要な提案活動を行った。

<国等の動向>

- ・「障害者差別解消法」に基づく「基本方針」閣議決定(2月)
- ・「第4期岡山県障害者福祉計画」策定(3月)

<活動状況>

- ・第59回日本身体障害者福祉大会での政策協議、大会宣言等(5月)
- ・岡山県障害福祉課との意見交換(7月) ※新規
- ・自由民主党岡山県議団との懇談〈陳情〉(11月)

2 身体障害者相談員活動の充実と活性化

研修等を通じてピアカウンセリング手法や活動報告書提出の必要性について周知を図るなど、相談員の資質向上及びネットワークづくりに努めた。

- ・岡山県身体障害者相談員協議会役員会(8月)
- ・中・四国ブロック身体障害者相談員研修会(10月)
- ・岡山県身体障害者相談員研修会(11月)

3 連合会並びに会員団体組織の充実強化と活動の活性化

青壮年部及び女性部活動の充実強化を図るとともに、会員団体組織の各種行事等に積極的に参加して活動の活性化に努めた。

- ・女性部活動(総会7月、研修会9月)
- ・青壮年部活動(総会7月、交歓会3月)
- ・会員団体の総会・大会等への出席(延べ26回)

4 障害者の社会参加促進

障害者の一層の自立と社会参加の促進を図ることができるよう、各種社会参加促進施策を関係団体との連携により総合的かつ効果的に実施した。

- ・岡山県地域生活支援社会参加促進事業(15事業)

5 公益財団法人としての運営

事業の効率的な執行を図るとともに、関係法令や公益性基準を遵守し、また、所轄行政庁の指導に従い適正な法人運営の確保に努めた。

【事業実施状況】

1 障害者の日常生活、職業、結婚等に関する相談支援事業(公1事業)

(1) 障害者のくらしと権利相談事業

身体、知的、精神の障害者本人や家族等の関係者を対象に、暮らしや人権に関わる生活全般について常設の相談窓口を設置して相談員が相談に応じた。

・一般相談:月～金曜日、9:30～16:30 相談件数 96件

・専門相談(弁護士相談):予約制 相談件数 0件

(2) 障害者ふれあい(結婚相談)事業

障害者の結婚に関する各種相談に対し、必要な助言、指導を行うとともに、結婚を希望する男女が参加する「ふれ愛のつどい」を開催した。

・相談件数 24件(男性17件、女性7件)

・ふれ愛のつどい(3月15日、岡山市) 参加者13名(男性11名、女性2名)

(3) 在宅重度身体障害者激励事業

在宅の重度身体障害者の福祉向上を図るため、各市町村の障害者団体の役員等が重度障害者の自宅を訪問して慰問品を直接届け激励するとともに、生活全般の相談に応じた。

・NHK歳末たすけあい義援金による慰問品(ベスト)を508名に配布 総額100万円

(4) 駐車禁止除外指定車標章の申請・交付と制度の啓発

下肢、体幹、内部等の障害により歩行困難な障害者が乗車又は運転する車に対して、駐車禁止区域内でも駐車が認められる駐車禁止除外指定車標章の申請受付業務を行った。

・新規 25件、更新 133件 計 158件

(5) JR ジパング倶楽部の加入申請受付と制度の啓発

障害者がJRの特急券、急行券等の割引を受けるために必要なJRジパング倶楽部特別会員制度のPRや加入申込受付業務を行った。

・新規 27件、更新 341件 計 368件

(6) 身体障害者相談員研修事業

身体障害者相談員の資質向上を通じて相談活動の促進及び相談援護の充実を図るため、相談員を対象に研修を実施した。

・岡山県身体障害者相談員協議会役員会(8月27日、岡山市)

・第16回中・四国ブロック身体障害者相談員研修会(10月23日、山口市、参加者13名)

「障害保健福祉施策の動向について」ほか

- ・岡山県身体障害者相談員研修会(11月13日、岡山市、参加者170名)
「障害者の自立と身体障害者福祉連合会の自立」ほか

2 障害者の生活訓練、指導者養成等社会参加促進事業(公2事業)

(1) 身体障害者補助犬育成事業

障害者の社会参加を促進するため障害者補助犬を育成し貸与する事業であるが、平成26年度は、貸与希望者(1名)の訓練スケジュール調整がつかず貸与に至らなかった。

- ・補助犬の貸与 0件 (H10年度からの累計 21件)

(2) オストメイト社会適応訓練事業

ストマ用装具の装着者に対して、装具の使用等家庭や職場生活に必要な指導訓練を行うとともに、社会生活に必要な基本的な事項について相談に応じた。

日本オストミー協会岡山県支部へ再委託

- ・参加延べ人員 304名 開催回数 12回

(3) 音声機能障害者発声訓練・指導者養成事業

疾病等により咽喉を摘出し、音声機能を喪失した障害者に対して発声訓練を行い、社会参加の促進を図るとともに、発声訓練に携わる指導者を養成した。

新声会へ再委託

- ・発声訓練 参加延べ人員 1,056名
- ・一斉指導及び個別指導 33回 移動教室 2回
- ・発声大会 1回
- ・指導者養成研修 3名参加

(4) 盲ろう者通訳ガイドヘルパー養成・派遣事業

盲ろう者のコミュニケーションに必要な様々な伝達手段及び外出支援技能を修得した盲ろう者通訳ガイドヘルパーを養成するとともに、盲ろう者からの要請に応じて派遣した。

岡山盲ろう者友の会へ再委託

- ・養成講座 9日間(18講座) 受講者数 15名
- ・派遣事業 派遣対象登録者 10名 延べ派遣件数 626件(2,006時間)

(5) 盲ろう者向け生活訓練等促進事業

中途盲ろう者に対して自立した日常生活を送ることができるよう、様々なコミュニケーションに関する訓練や日常生活に関する訓練、その他必要な相談、指導を行った。

岡山盲ろう者友の会へ再委託

- ・実施回数 24回 48時間
- ・受講者数 2名

(6) パソコンボランティア養成・派遣事業

障害者のパソコン機器等の使用を支援するパソコンボランティアを養成するとともに、障害者からの要請に応じてボランティアを派遣した。

- ①視覚障害者対応講座 岡山県視覚障害者協会へ再委託
 - ・延べ 8名(修了者 2名)
- ②聴覚障害者対応講座 岡山県聴覚障害者福祉協会へ再委託
 - ・延べ 15名(修了者 5名)
- ③派遣事業
 - ・派遣数 21名(延べ 38回)

(7) 障害者ITサポートセンター運営事業

障害者の在宅就労やIT利用等の促進を図る総合的なサービス拠点として障害者ITサポートセンターを設置し、IT機器展示コーナーを運営するとともに、IT機器の利用相談等に応じた。

展示・体験コーナー

- ・見学者数 834名
- ・出張展示:真庭市、矢掛町

IT相談

- ・来所 10件 電話・メール 94件

(8) パソコン利用促進事業

視覚、聴覚、肢体不自由や重複障害を有する障害者を対象にパソコン教室を開催し、パソコン利用の促進を図った。

- ①パソコン教室(基礎Ⅰ)
 - ア 岡山県視覚障害者協会へ再委託
 - ・開催回数 延べ52回 受講者数 11名
 - イ 岡山盲ろう者友の会へ再委託
 - ・開催回数 延べ 18回 受講者数 4名
- ②パソコン教室(基礎Ⅱ)
 - ア 岡山県聴覚障害者福祉協会へ再委託分
 - ・開催回数 延べ 3回 受講者数 3名
 - イ 肢体不自由者対象パソコン教室
 - ・開催回数 延べ 13回 受講者数 12名

(9) 重度障害者在宅就労促進事業(バーチャル工房おかやま)

在宅重度障害者の情報機器やインターネットを活用した就労指導を行うとともに、企業等からの業務受注、工房利用者への配分、成果品の検収等を行った。

- ・登録者 17名
- ・受注件数 23件(民間:4件、官公庁13件、団体6件)
- ・業務内容 ホームページ作成、テープ起こし、データ入力、等

3 障害者の福祉増進及び啓発、広報事業(公3事業)

(1) 障害者社会参加推進センターの設置運営

障害者社会参加促進事業の体系的・効果的な実施を図るため、障害者社会参加推進センターを設置し、社会参加推進事業に係る連絡・調整や必要な情報の収集等を行った。

(2) 団体活動育成支援等による障害者福祉増進事業

①地域や障害種別の障害者団体の活動の育成、支援

- ・会員団体の総会・大会等への出席(延べ26回)

②青壮年及び女性部活動の支援

- ・女性部:総会(7月3日、岡山市)、研修会(9月29日、瀬戸内市)
- ・青壮年部:総会(7月13日、倉敷市)、交歓会(3月15日、倉敷市)

③各種行事の開催及び参加

- ・第14回岡山県障害者スポーツ大会(4月27日～7月6日、岡山市ほか、14競技)
選手として出場のほか、水泳、陸上競技等に係員派遣
- ・第6回中・四国身体障害者野球大会(9月7日、倉敷市) 岡山桃太郎チーム3位
- ・岡山県総合社会福祉大会(10月9日、岡山市)
- ・第14回全国障害者スポーツ大会(11月1～3日、長崎県)
岡山県選手団(藤田団長他総勢83名)、岡山市選手団32名
- ・障害者週間街頭啓発活動(12月3日、岡山市)
- ※岡山県身体障害者スポーツ大会(10月22日、美作市、ゲートボール及びグラウンド・ゴルフ)は、悪天候のため開催中止

④関係団体役員や審議会等委員就任による情報収集と意見発信

- ア 国及び県レベルの会議等への参画

- ・岡山県社会福祉審議会(4月22日、岡山市)
- ・岡山県障害福祉課との意見交換(7月17日、岡山市)
- ・岡山県障害者施策推進協議会(10月31日、岡山市)
- ・自由民主党岡山県議団との懇談〈陳情〉(11月15日、岡山市)
- ・岡山県障害者スポーツ協会理事会(3月17日、岡山市)

イ 日本身体障害者団体連合会との連携

- ・日本身体障害者団体連合会評議員会(5月22日、松江市 3月26日、東京都)
- ・第59回日本身体障害者福祉大会〈講演・政策協議〉(5月22日、松江市)
「障害者権利条約批准までの経緯と締約国としての責務と役割について」ほか
- ・第59回日本身体障害者福祉大会(5月23日、松江市、参加者220名)

ウ 中・四国ブロック各身体障害者団体との連携

- ・中・四国ブロック身体障害者団体連絡協議会〈要望事項協議〉(7月24日、松江市)
- ・中・四国身体障害者相談員連絡協議会(7月24日、松江市)
- ・中・四国身体障害者団体事務局長会議〈課題協議〉(12月18日、鳥取市)
- ・中・四国ブロック連絡協議会〈事業計画協議〉(1月22日、高知市)

エ 他団体等との連携

- ・手をつなぐ育成会岡山県大会(8月31日、総社市)
- ・共同募金オープニングセレモニー(10月1日、岡山市)
- ・第27回吉備高原車いすふれあいロードレース大会(10月11日、吉備中央町)
- ・障害者ワークフェア・インおかやま(11月5日、岡山市)
- ・岡山県社会福祉協議会理事会(12月16日、岡山市)

(3) 機関紙「はばたき」の発行等啓発・広報事業

機関紙「はばたき」の発行

- ・機関紙「はばたき」 毎月1300部発行
- ・国・県の障害者施策の動向、当会の事業等について情報提供

ホームページによる情報提供

- ・当会の組織、事業等に関する情報の発信
- ・行政や関係団体とのリンクによる情報提供

4 法人運営

(1) 連合会運営のための会議開催

- ・監事監査(5月12日)
- ・正・副会長会議(5月16日、2月27日)
- ・理事会(5月16日、12月25日、2月27日)
- ・評議員会(6月25日、1月7日、3月18日)
- ・会長表彰審査会(8月27日)

以上

貸借対照表

平成27年 3月31日現在

法人名 (公財)岡山県身体障害者福祉連合会

(単位:円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 資産の部			
1 流動資産			
現金預金	22,530,984	24,020,814	△1,489,830
現金	298,027	11,027	287,000
普通預金	7,940,765	14,115,485	△6,174,720
定期預金	14,292,192	9,894,302	4,397,890
未収会費	115,000	0	115,000
未収金	356,356	203,190	153,166
流動資産合計	23,002,340	24,224,004	△1,221,664
2 固定資産			
(1) 基本財産			
基本財産特定預金	3,823,285	3,818,087	5,198
基本財産合計	3,823,285	3,818,087	5,198
(2) 特定資産			
退職給付引当資産	3,500,244	3,318,804	181,440
中四国大会準備預金	3,580,485	3,579,709	776
特定資産合計	7,080,729	6,898,513	182,216
(3) その他固定資産			
什器備品	337,992	515,872	△177,880
その他固定資産合計	337,992	515,872	△177,880
固定資産合計	11,242,006	11,232,472	9,534
資産の部合計	34,244,346	35,456,476	△1,212,130
II 負債の部			
1 流動負債			
未払金	2,591,747	2,360,356	231,391
前受金	40,000	0	40,000
預り金	63,166	61,480	1,686
流動負債合計	2,694,913	2,421,836	273,077
2 固定負債			
退職給付引当金	3,500,244	3,108,152	392,092
固定負債合計	3,500,244	3,108,152	392,092
負債の部合計	6,195,157	5,529,988	665,169
III 正味財産の部			
1 指定正味財産			
寄付金	3,800,000	3,800,000	0
指定正味財産合計	3,800,000	3,800,000	0
(うち基本財産への充当額)	(3,800,000)	(3,800,000)	(0)
2 一般正味財産			
(うち基本財産への充当額)	24,249,189	26,126,488	△1,877,299
(うち特定資産への充当額)	(23,285)	(18,087)	(5,198)
(うち特定資産への充当額)	(3,580,485)	(3,790,361)	(△209,876)
正味財産の部合計	28,049,189	29,926,488	△1,877,299
負債及び正味財産合計	34,244,346	35,456,476	△1,212,130

正味財産増減計算書

平成26年 4月 1日から平成27年 3月31日まで

法人名 (公財)岡山県身体障害者福祉連合会

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益			
基本財産受取利息	615	2,293	△1,678
基本財産受取利息振替額	0	20,377	△20,377
特定資産運用益			
特定資産受取利息	1,413	1,830	△417
受取会費			
正会員受取会費	1,257,000	1,720,000	△463,000
事業収益			
受託事業収益	26,748,000	27,514,000	△766,000
自主事業収益	2,727,265	2,704,505	22,760
受取補助金等			
受取地方公共団体補助金	440,000	440,000	0
受取民間助成金	440,000	440,000	0
受取寄付金			
受取寄付金	949,635	1,813,083	△863,448
募金収益	1,500,000	1,500,000	0
雑収益			
受取利息	5,881	6,458	△577
雑収益	20,500	28,500	△8,000
経常収益計	34,090,309	36,191,046	△2,100,737
(2) 経常費用			
事業費			
給料手当	14,274,475	13,875,973	398,502
臨時雇賃金	2,520,000	2,520,000	0
退職給付費用	369,525	296,369	73,156
法定福利費	2,206,177	2,115,756	90,421
工賃	741,306	600,469	140,837
旅費交通費	946,533	1,144,245	△197,712
通信運搬費	542,257	594,805	△52,548
減価償却費	114,880	307,755	△192,875
消耗什器備品費	0	131,198	△131,198
消耗品費	1,420,448	1,579,813	△159,365
印刷製本費	532,560	632,257	△99,697
研修費	21,500	10,000	11,500
賃借料	740,064	766,584	△26,520
諸謝金	304,300	635,270	△330,970
会議費	143,441	93,000	50,441
支払負担金	184,000	69,000	115,000
支払助成金	510,000	540,000	△30,000
支払寄付金	0	20,000	△20,000
委託費	8,672,000	8,856,000	△184,000
支払手数料	15,284	17,015	△1,731
雑費	4,000	21,619	△17,619
管理費			
給料手当	871,583	979,715	△108,132
退職給付費用	22,567	20,923	1,644
法定福利費	134,709	149,383	△14,674
福利厚生費	69,513	72,303	△2,790
会議費	50,486	50,820	△334
旅費交通費	193,900	248,730	△54,830
通信運搬費	50,067	42,290	7,777
減価償却費	63,000	63,000	0
消耗品費	48,287	13,460	34,827
印刷製本費	4,320	18,900	△14,580
賃借料	47,779	23,400	24,379
支払負担金	120,000	160,000	△40,000
支払手数料	4,047	6,215	△2,168
雑費	24,600	5,000	19,600

正味財産増減計算書

平成26年 4月 1日から平成27年 3月31日まで

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増 減
経常費用計	35,967,608	36,681,267	△713,659
評価損益等調整前当期経常増減額	△1,877,299	△490,221	△1,387,078
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	△1,877,299	△490,221	△1,387,078
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
税引前当期一般正味財産増減額	△1,877,299	△490,221	△1,387,078
当期一般正味財産増減額	△1,877,299	△490,221	△1,387,078
一般正味財産期首残高	26,126,488	26,616,709	△490,221
一般正味財産期末残高	24,249,189	26,126,488	△1,877,299
II 指定正味財産増減の部			
一般正味財産への振替額			
一般正味財産への振替額	0	20,377	△20,377
当期指定正味財産増減額	0	△20,377	20,377
指定正味財産期首残高	3,800,000	3,820,377	△20,377
指定正味財産期末残高	3,800,000	3,800,000	0
III 正味財産期末残高	28,049,189	29,926,488	△1,877,299